

受賞おめでとうございます

献血推進大会で表彰

第45回献血運動推進全国大会（厚生労働省、日本赤十字社、県主催）が7月16日、佐世保市のアルカスSASEBOで開催され下記の方が表彰されました。

同大会は、献血への理解と協力を呼び掛け開催されたもので、日本赤十字社名誉副総裁の皇太子さまをはじめ県内外から約2000人が参加しました。

本市に係る表彰者の主な方は以下の通りです。

【知事感謝状】

・献血協力団体

（社）長崎県LPガス協会松浦支部

【日本赤十字社

長崎県支部長感謝状】

・西日本プラント(株)

松浦営業所

・九電産業(株)松浦営業所



長崎県LPガス協会松浦支部支部長の玉城昭さん

海難救助で表彰状

^{ひろはる}石井紘治さん（福島・鍋串、66）に8月6日、伊万里海上保安署から海難救助の表彰状が贈られました。

7月28日の朝、福島町鍋串漁港の防波堤に魚釣りに来ていて誤って海に転落した小学生を、石井さんが船に引き上げ救助したことに対して贈られたものです。

石井さんは、「かご漁に向かう途中で、防波堤上で手招きしている人に気付き、近寄ってみると子どもが海に浮いていました。子どもが救命胴衣を着ていたことと落ちてすぐに気付いたことで、無事子どもを救助することができたと思います。けがもなく無事救助できてホッとしました」と話していました。



吉本綾子さんと谷口シズエさんが100歳

谷口シズエさん（調川・江口3）が8月11日、入院中の木村内科循環器科（調川町）で100歳の誕生日を迎え、三男の谷口工さんの家族と100歳を祝いました。

谷口さんは現在子ども、孫、ひ孫が合わせて29人。下肢が少し不自由されていますが、日ごろは皆さんが集まる所に行って話をすることを楽しみにしておられ、元気に過ごしておられます。この日、友広市長からお祝いの言葉や花束を受け取った谷口さんは「ありがとうございます」としっかりした声で答えていました。

また8月2日には、吉本綾子さん（志佐・笛吹）も、自宅で100歳の誕生日を迎えられています。

2人を入れて市内の100歳以上の人は、15人になりました。



市長から花束を受け取る谷口シズエさん



100歳を迎えられた吉本綾子さん

「敬老の日」に寄せて

朝夕はやつと秋らしい爽やかな季節となりましたが、今年の夏は例年になく、ぐずついた天候が続ぎ、水稲をはじめ農作物への影響を懸念いたしております。

敬老の日を迎えるにあたり、皆さまのご長寿を心からお慶び申し上げますとともに松浦市民を代表して一言ご挨拶申し上げます。

松浦市では、現在、70歳以上の方が約6,000人おられます。皆さまは、明治、大正、昭和、平成と激動の時代を歩まれ、数多くの困難を乗り越えられ、ご家族をはじめ、今日の松浦市の基礎を築いてこられました。そのご努力、ご功績に対し、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

私たちは、皆さまのような人情味あふれる素晴らしい人々と豊かな自然を大切に、松浦市民が「住みつけたい」、松浦を訪れた人々も「また訪れたい」、「住んでみたい」と実感できるまちづくりを目指しています。ご高齢の方にとつても安全安心で住み良いまちづくり、保健、医療、福祉のさらなる充実に今後とも努めてまいります。新生松浦市としても4年目を迎えますが、これまで市民皆さまのご協力のもと財政の健全化に先行して取り組み、ようやく収支均衡がとれるまでに改善したところです。これからは総合計画に掲げる「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」として、その実現に向けた各種施策に引き続き取り組んでまいります。

皆さまにおかれましては、これまで培ってこられた大変貴重な経験をぜひ生かしていただき、松浦市政の推進に対し、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。すとともに、益々お元気で活躍くださいますよう心からご祈念申し上げ、お祝いのごことばといたします。



平成21年9月

松浦市長 友広 郁洋

「長崎国体パネル写真展」巡回展を開催

前回の長崎国体（昭和44年第24回長崎国体）の思い出の場面を集めたパネル写真と平成26年開催の第69回長崎国体の概要を展示します。

当時選手として出場した皆さん、裏方として大会を支えた皆さん、会場で応援した皆さんに、数多くの感動を思い起こしていただきたいと思います。

なお本市では、「ウェイトリフティング競技」が松浦高等学校と志佐中学校の体育館で行われ、世界新記録をはじめ、日本新、大会新など数多くの記録が生まれました（写真：当時の様子）。

今回の巡回展により、平成26年（2014年）に開催される第69回長崎国体に向けて、この感動を若い世代に伝え、全国から集まる人々を県民みんなで温かくおもてなしする「長崎県らしい魅力あふれる大会」を実現できるよう、また本市で開催される「なぎなた競技」の成功に向けた機運向上へつなげていきたいと考えています。

○期日 9月11日（金）～24日（木）

○場所 市役所1階ロビー 北玄関側

○問合せ先 生涯学習課国体準備室



◀昭和44年、前年度開催の福井県からリレーされた大会旗は福島橋で炬火と合流し、本県に第一歩を印しました。



▶三宅義信選手がトータル400^キをあげ、世界新記録を出し、当時の市報の表紙を飾りました。